

みんなの声



西 きく江さん
(西軽井沢)

平成18年に御代田町の介護予防教室が始まりました。音楽療法・認知症ケア・レクリエーション・ウォーキング・口ケア等様々な分野を楽しんでいます。

毎回120名余りの方が参加しており、最近では男性の参加も増えて、嬉しく思います。この介護教室から、平成21年に「はつらつサポーター」が誕生し、様々な研修を受けたのボランティア、そして研修旅行での交流会。少しずつ色々なことを身につけました。

「自分達のリズム体操を作りたい」との思いから、包括支援センターの

職員の熱意が3曲の体操を作りあげました。

皆さんよくご存じの、ふるさと・サザエさん・千曲川。

その中でも、やさしく、ゆつくりとした動きの太極拳風千曲川は認知症予防の効果が高く、予防教室でも毎回楽しんでいきます。昨年の町民運動会や、7月から9月までの毎日曜日、龍神の杜公園でも披露することができました。

た。

現在は認知症を正しく理解して頂くための寸劇に取り組み、まもなく完成予定です。

はつらつサポーター49名、そして今年3月に研修を終える三期生20名、その一員としてどんな状況にあっても、地域で明るく楽しく暮らしていけるお手伝いができればと思っています。



リズム体操を行うはつらつサポーター

一カ月程たつと、東日本大震災が発生した3・11が巡ってきます。

議会開催中であつた議会棟も大きく揺れ、動揺したのを昨日のように思い出します。しばらくしてからテレビ画面に映し出された津波や火災の映像、大きな被害が出なければいいのにと誰もが口を閉じました。

次々と発表される被害状況。被災者も日々増加し、今日現在亡くなった方、行方不明者合せ、1万9千名を超え、避難・転居されている方も33万人を超えています。

福島第一原子力発電所の放射能汚染による被害も深刻で、250kmも離れたわが町にも影響が出ています。

町で出会う町民の方々も、食品や地表面の残留放射線量のことをとても心配されており、私たち議会も町と協力し安心安全な給食の食材提供や継続的な放射線の



地震体験車

測定に協力していかなければならないと考えています。私たちが生活している御代田町でも、浅間山という活火山があり、自然災害に対する警戒を怠るわけにはいきません。

平成24年4月より緊急防災無線の運用が始まりますが、万一に備えた情報提供システムの構築や防災計画の見直しなど問題が山積しており、町職員・議員が一丸となり安心して生活できる町づくりを進めていきたいと思います。

野元 三天

